

日本赤十字奉仕団  
被災地支援活動の  
ご紹介

熊本県南豪雨災害で被災された方への支援として、多良木町地域赤十字奉仕団（町地域婦人会連絡協議会）では、

球磨郡地域赤十字奉仕団との連携で、人吉市・球磨村合同で設置している災害ボランティアセンターの運営の支援を行なっています。また、被災され仮設住宅などで生活されている

被災者の皆さんへの訪問・声掛け活動を行っています。

今回は、球磨村さくらドーム周辺の仮設住宅での活動でした。当日は仮設住宅を一軒、一軒訪問され、被災者の皆さんに奉仕団員が持ち寄ったタオルを手渡ししながら声掛けを実施。被災者の皆さんも大変喜ばれました。



今後、球磨村をはじめ、人吉市の仮設住宅などへ訪問される予定です。



熊本県母子会より入会ご案内

～ ひとり親家庭の皆さんへ ～

熊本県母子会では、コロナ禍や熊本県南豪雨災害など、度重なる災害によるひとり親家庭の皆さんの負担を軽くするための支援に取り組んでいます。

母子会へ入会いただくと、次のようなメリットがあります。ひとりでも多くの皆さんに支援を届けたいと願っています。ぜひご入会ください。

【入会のメリット】

- 1 おたがいさまBOX（食料品や生活必需品）の支援が受けられます
- 2 つなぎ資金貸与や小口貸付などが利用できます
- 3 暮らしや仕事の役立つ情報がLINEなどで届きます
- 4 新入学児童お祝い会や野外活動など、会員限定のイベントに参加できます（無料）
- 5 中学3年生を対象にした受験対策講座に参加できます（無料）
- 6 法律相談、心理カウンセリング、キャリア支援など専門家のサポートが受けられます（無料）

ほか

■入会方法：

下記のお電話かメールでお問合せください。

また、社会福祉法人熊本県ひとり親家庭福祉協議会「てとてとて」ホームページからもご入会いただけます。

■電話 (096)331-6735

メール info@tetotetote.kumamoto.jp

ホームページ https://tetotetote.kumamoto.jp



認知症サポーター養成講座

多良木中学校3年生と先生80人を対象として認知症サポーター養成講座を開催しました。認知症についての正しい理解や「若年性」認知症についての事例紹介、認知症サポーターの役割などを真剣に学ばれました。その後は認知症の介護者家族の体験談をつづった映像を鑑賞し、認知症の人、介護をする人の気持ちをそれぞれ考えていただきました。受講後、「特に認知症



の高齢者には正面から優しく声をかけたかった」「将来は、福祉関係の職業に就きたいと考えている。今日の講座で学んだことをいかに先ずは、自分のできることから取り組んでいきたい」との感想を述べられました。最後に、受講した生徒や先生に認知症サポーターの証として、オレンジリングとピンバッジが手渡されました。

次の方々から社会福祉のためにとご寄付をいただきました。皆様の温かい善意に感謝申し上げますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

（敬称略・受付順）



- 湯口 敏勝（故あや子） 黒東4区
- 柳田 建治（故當代） 多8区の1
- 久保田又喜（故西 キヨ） 多1区の2
- 東 政輔（故光子） 多4区の2
- 佐伯ゆかり（故福永ヒロ子） 久4区
- 豊永 信雄（故榮子） 久1区
- 宮本アヤ子（故春義） 黒2区
- 野村 武（故信子） 黒1区
- 豊永 博文（故敏子） 久8区

